

## 第4期鹿児島市観光未来戦略（素案）に係るパブリックコメント手続の実施結果について

1 意見の募集期間 令和3年10月1日（金）～令和3年11月1日（月）（32日間）

2 意見の提出者数 42人

3 意見の件数 136件

4 意見の処理状況

処理区分	項目	1 素案の基本目標・数値目標に関する意見	2 素案の基本戦略、コア・プロジェクト、基本方針、施策に関する意見	3 素案全体に関する意見	4 その他の意見	計
A	意見の趣旨等を反映し、案に盛り込むもの	3件	27件	4件		34件
B	意見の趣旨等は、素案に盛り込み済みのもの	1件	8件	2件		11件
C	案には盛り込まないもの					0件
D	具体的な事業の実施にあたり参考とするもの	1件	61件	3件		65件
E	その他意見・要望等	3件	17件	1件	5件	26件
	計	8件	113件	10件	5件	136件



パブリックコメント手続で提出された「意見の対応状況」について (3年10月1日～3年11月1日実施)

意見等を受けた人数		項目別の件数		対応区分別の件数	
42人		項目	件数	対応区分	件数
		1 素案の基本目標・数値目標に関する意見	8	A. 意見の趣旨等を反映し、案に盛り込むもの	34
		2 素案の基本戦略、コア・プロジェクト、基本方針、施策に関する意見	113	B. 意見の趣旨等は、素案に盛り込み済みのもの	11
		3 素案全体に関する意見	10	C. 案には盛り込まないもの	0
		4 その他の意見	5	D. 具体的な事業の実施にあたり参考とするもの	65
		計	136	E. その他要望・意見等	26
				計	136

番号	項目	意見等の概要	対応状況	対応区分
1	1	地域事業者が稼ぐ観光であれば、他の異業種と連携し地域全体で、経済波及効果の最大化を進めるためには、関係者が理解しやすいように経済波及効果の見える化を行う必要がある。	ご意見の趣旨を踏まえ、9Pの「 <b>■観光による経済波及効果のイメージ</b> 」に <b>令和元年の観光消費額、経済波及効果及び経済波及効果に占める直接効果・間接効果の割合</b> を追記します。	A
2	1	P8「稼ぐ観光の実現」のための「①経済波及効果の最大化」には、KPIが観光消費額＝観光客数×消費単価と記載されていますが、P10 3.数値目標の「KPI」には、観光消費額・宿泊観光客数・1人1泊あたりの観光消費額が記載されています。これらの整合性は良いのでしょうか。	P8の「②観光客数」は、宿泊観光客数と日帰観光客数の合計であり、「③消費単価」も、「1人1泊あたりの観光消費額・宿泊観光客」と「1人1泊あたりの観光消費額・日帰観光客」の合計であり、そのことを明確にするため、P8の「国内外からの観光客数の増加に加え」を「国内外からの観光客数 <b>(宿泊・日帰)</b> の増加に加え」に、「消費単価の増加を目指すこと」を「消費単価 <b>(宿泊・日帰)</b> の増加を目指すこと」にそれぞれ改めます。	A
3	1	目標に鹿児島市ならではのイメージが抜け落ちている気がするため、それを言葉や絵にする作業が必要だと感じました。	ご意見の趣旨を踏まえ、戦略の具体像がイメージできるよう、 <b>主な取組</b> を追記するとともに、製本時に鹿児島市らしさをイメージできる <b>イラスト等</b> を追加します。	A
4	1	P3図2に国の新たな目標への挑戦はあるが、鹿児島市の新たな目標への挑戦も記載すべき。	ご意見につきましては、P10「3.数値目標」に、経済波及効果や観光消費額など新たな数値目標を記載しているところでございます。	B
5	1	KGI、KPIについて KGI、KPIの数字が示してあるが、数字の見える化がなされていないため、計画の方向性が分からない。地域全体として多くの人が連携して目標を達成するには内訳が必要。 また、KPIもKPIを達成するためのKPI'やKPI''が必要。日本人、外国人等。どこをメインターゲットとして、どのくらい観光客数を集め、どのくらいの観光消費額を目指すかは必要。	ご意見につきましては、今後、施策に基づく具体的な事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
6	1	コロナウイルス感染の状況下において、大変厳しいところであるが、“稼ぐ観光”を積極的に行うことが重要。	賛同のご意見として承ります。	E

番号	項目	意見等の概要	対応状況	対応区分
7	1	基本目標の中の「訪れる人の感動」は地元の人々にとっても身近な風景や生活環境が いかに素晴らしいものであるか再認識する機会でもあり、これが「暮らす人の幸せを つくる」につながる。	賛同のご意見として承ります。	E
8	1	「稼ぐ観光テーマ」の稼ぐって観光で稼ごうという意気込みが伝わっていいと思うの ですが見る人によるとストレートにいいすぎて、「私達は稼ぐ為に観光事業に力を入 れています！」と言っているみたいで雰囲気が悪く感じる人もいると思うので、稼ぐを もう少しオブラートに包んだ言い方に変更した方がいいと思いました。	ご意見として承ります。	E
9	2	民間からもオブザーバーを招いて、地域一体となった取組が必要ではないか。	ご意見の趣旨を踏まえ「基本戦略1-基本方針(1)組織体制の強化」「施 策①官民連携のPDCAサイクルを回す体制づくり」の主な取組として、 「 <b>観光未来戦略総合会議(仮称)の設置</b> 」を追記するとともに、「 <b>施策② 登録DMOの設立</b> 」の主な取組として、「 <b>登録DMOの設立に向けた体制 強化</b> 」を追記します。	A
10	2	観光で自分たちが潤っているということを市民が実感できる取組ができれば、市民を 巻き込み、官民一体となることができると思う。そのためにも民間事業者との連携は 不可欠で、組織的に動す必要がある。マーケティング、マネジメントともに、その組 織を動かすのは『人』なので、その人材を確保・育成することも求められる。	ご意見の趣旨を踏まえ「基本戦略1-基本方針(1)組織体制の強化」「施 策①官民連携のPDCAサイクルを回す体制づくり」の主な取組として、 「 <b>観光未来戦略総合会議(仮称)の設置</b> 」や「 <b>施策②登録DMOの設立</b> 」 の主な取組として、「 <b>登録DMOの設立に向けた体制強化</b> 」を追記すると ともに、「基本戦略1-基本方針(3)- <b>施策①高度な観光人材を育成する 体制づくり</b> 」の主な取組として、「 <b>かごしま観光未来塾(仮称)の設置</b> 」 を追記します。	A
11	2	観光客数の増加について 年間を通じた集客力の高いイベント等により観光客数の滞在日数や滞在日数を増やす 方向性となっている。ぜひ、PDCAサイクルを行い、実施したイベント費用対効 果、観光客の入込数や経済波及効果を分析し、何を行えば、稼げるかを関係者が共有 でき、今後の改善につながるシステムを構築して欲しい。	ご意見の趣旨を踏まえ「基本戦略1-基本方針(1)組織体制の強化」「施 策①官民連携のPDCAサイクルを回す体制づくり」の主な取組として、 「 <b>観光未来戦略総合会議(仮称)の設置</b> 」を追記するとともに、「 <b>施策② 登録DMOの設立</b> 」の主な取組として、「 <b>登録DMOの設立に向けた体制 強化</b> 」を追記します。	A
12	2	事業者毎の観光メニューの造成でなく、しっかりとした横連携が大切ではないかと考 えており、連携を促進するための機会・体制が重要である。	ご意見の趣旨を踏まえ「基本戦略1-基本方針(1)組織体制の強化」「施 策①官民連携のPDCAサイクルを回す体制づくり」の主な取組として、 「 <b>観光未来戦略総合会議(仮称)の設置</b> 」を追記するとともに、「 <b>施策② 登録DMOの設立</b> 」の主な取組として、「 <b>登録DMOの設立に向けた体制 強化</b> 」を追記します。	A
13	2	本気で観光を伸ばす(稼ぐ観光)オール鹿児島市の組織体制強化等の方針で進んでい ければ稼ぐ観光を成し遂げられる。	ご意見の趣旨を踏まえ「基本戦略1-基本方針(1)組織体制の強化」「施 策①官民連携のPDCAサイクルを回す体制づくり」の主な取組として、 「 <b>観光未来戦略総合会議(仮称)の設置</b> 」を追記するとともに、「 <b>施策② 登録DMOの設立</b> 」の主な取組として、「 <b>登録DMOの設立に向けた体制 強化</b> 」を追記します。	A

番号	項目	意見等の概要	対応状況	対応区分
14	2	地元で長く住んでいると、日々の暮らしが当たり前で、観光メニューになりそうな材料を見落とすことが多いように思います。そのためには、他の地域の有識者の意見を貰ったり、参考にすることが大切なのではないかと思えます。稼ぐ観光については、稼ぐ額を自身のレベルで決めるのではなく、観光客の層にあわせた「松竹梅」の設定を促すことが必要であると考えます。	ご意見の趣旨を踏まえ「基本戦略1-基本方針(1)組織体制の強化」「施策①官民連携のPDCAサイクルを回す体制づくり」の主な取組として、「 <b>観光未来戦略アドバイザーの設置</b> 」を追記するとともに、「 <b>基本戦略2のイメージ</b> 」に「 <b>専門家の助言</b> 」を追記します。	A
15	2	鹿児島県との連携も内容に入れてほしかった。	ご意見の趣旨を踏まえ、県を含めた「 <b>官民連携の新たな推進体制のイメージ</b> 」を追加します。	A
16	2	鹿児島のオンリーワンの一つである桜島で消費をしていく仕組みを構築しなければならない。	ご意見の趣旨を踏まえ「基本戦略1-基本方針(2)マーケティングによるニーズ把握・分析」で「 <b>施策①地域マーケティングによるニーズ把握・分析</b> 」の主な取組として、「 <b>観光CRM(アプリ等)の推進</b> 」を追記します。	A
17	2	旅行形態の変化において、個人旅行の割合が増加したとあるため、アプリで観光客にサービスを提供すれば、より鹿児島の魅力を感じてもらいやすくなると思う。	ご意見の趣旨を踏まえ「基本戦略1-基本方針(2)マーケティングによるニーズ把握・分析」で「 <b>施策①地域マーケティングによるニーズ把握・分析</b> 」の主な取組として、「 <b>観光CRM(アプリ等)の推進</b> 」を追記します。	A
18	2	観光CRMについては、観光客ニーズの把握やリピーター拡大のために大変重要であることから、より多くのデータを収集するためにも利便性の高いアプリ制作するとともに利用者数を増やす取組が必要であると思えます。	ご意見の趣旨を踏まえ「基本戦略1-基本方針(2)マーケティングによるニーズ把握・分析」「 <b>施策①地域マーケティングによるニーズ把握・分析</b> 」の主な取組として、「 <b>観光CRM(アプリ等)の推進</b> 」を追記します。	A
19	2	観光地でのモノづくり体験等を進めて欲しい。	ご意見の趣旨を踏まえ「基本戦略2-基本方針(1)キャッシュポイントづくり、高付加価値化・差別化」「 <b>施策②自然、歴史、文化、食などの魅力を活用した体験型観光の推進</b> 」の主な取組として、「 <b>体験型観光メニューの充実に向けた取組</b> 」を追記します。	A
20	2	鹿児島は見学型の観光が多く、体験型観光が少ないと感じています。新型コロナウイルスの影響で外に出歩くことが出来ない今、鹿児島の自然を生かした体験型観光を求めている方は多いと思えます。体験型観光は食事や宿泊も兼ねてすることにより、消費単価の増大に繋がり鹿児島ならではの温泉や郷土料理も同時に楽しんでもらうことができ、地域経済の活性化に繋がると思えます。	ご意見の趣旨を踏まえ「基本戦略2-基本方針(1)キャッシュポイントづくり、高付加価値化・差別化」「 <b>施策②自然、歴史、文化、食などの魅力を活用した体験型観光の推進</b> 」の主な取組として、「 <b>体験型観光メニューの充実に向けた取組</b> 」を追記します。	A
21	2	基本的な方向性については、良いのではないかと思います。但し「稼ぐ観光の実現」をどのように考えるかについて、観光事業者具体的な方法や額をわかりやすく示す必要があるのではないかと考えます。	ご意見の趣旨を踏まえ「稼ぐ観光の実現」に向け、具体的な方法を示すため、「 <b>基本戦略2のイメージ</b> 」を改めます。	A

番号	項目	意見等の概要	対応状況	対応区分
22	2	稼ぐ観光の実現に向けて、基本戦略な方向性は大変共感する。まさに稼ぐ観光のためには、現状をマーケティングによる分析、効果検証をしていくことが不可欠。そして、検証の結果を次のステップに生かし、そこからまたブラッシュアップを行うサイクルが大切。単に観光客に物あげや割引ではなく、本質的な魅力の発信も重要。	ご意見の趣旨を踏まえ「基本戦略3-基本方針（1）戦略的なプロモーションの展開」「施策①国内外からの誘客につながる効果的なプロモーションの展開」の主な取組として、「 <u>市場のニーズを踏まえた効果検証可能なプロモーション（WEB、アプリ、SNS等を活用）</u> 」を追記します。	A
23	2	戦略的プロモーションの展開が①国内外からの誘客につながる効果的なプロモーションの展開とあるが、だからそれは何か？と聞きたい。ここを具体的にしないと意味がない。 例えば、SNSによる訴求で、対象は県外観光客なので、インスタグラムなのかLINEなのか等。	ご意見の趣旨を踏まえ「基本戦略3-基本方針（1）戦略的なプロモーションの展開」「施策①国内外からの誘客につながる効果的なプロモーションの展開」の主な取組として、「 <u>市場のニーズを踏まえた効果検証可能なプロモーション（WEB、アプリ、SNS等を活用）</u> 」を追記します。	A
24	2	P19の基本戦略のイメージ・MICEの誘致に受入の推進も加えてはどうでしょうか。	ご意見の趣旨を踏まえ「■基本戦略3のイメージ」の「MICEの誘致」を「MICEの誘致・ <u>受入の推進</u> 」に改めます。	A
25	2	観光クルーズ船誘致について、簡単な観光だけでなく、経済効果が得られるような仕掛け、プロモーションが必要ではないか。鹿児島に寄港すれば観光客としてのカウントはされると思うが、経済効果、費用対効果として考えた場合どうか。	ご意見の趣旨を踏まえ、「基本戦略3-基本方針（3）観光クルーズ船の誘致・受入」「施策①大型クルーズ船の誘致・受入」の主な取組として、「 <u>クルーズ船の経済波及効果拡大に向けた取組</u> 」を追記します。	A
26	2	着実な方向性だと思う。新型コロナウイルス感染拡大のような予期しなかった事が起こっても左右されない観光づくりは重要である。今回なら、鹿児島にいらなくても観光できるリモート観光や、鹿児島の味をすぐに味わってもらえるような、特産品の迅速な流通を例に挙げる。また、鹿児島市民にも観光を強みにしていくという目標を浸透させ、市民全体で鹿児島を県外に知ってもらう機会を作っていくことも必要不可欠である。	ご意見の趣旨を踏まえ「■基本戦略4のイメージ」に「 <u>観光の重要性を啓発</u> 」を追記します。	A
27	2	基本的な方向性は納得できる。人口減を観光客で補い、地域経済も支えるとの考え方は納得できる。ただ、このような考えを周知させるのは難しい。観光客の重要性を納得させるのが大変、ここを徹底すべき。	ご意見の趣旨を踏まえ「■基本戦略4のイメージ」に「 <u>観光の重要性を啓発</u> 」を追記します。	A
28	2	アフターコロナ・ウィズコロナの中、観光に対する意識が減少していますので、旅行や観光は大事な産業であることを再認識し、官民一体となって進めていければと思います。	ご意見の趣旨を踏まえ「■基本戦略4のイメージ」に「 <u>観光の重要性を啓発</u> 」を追記します。	A
29	2	「稼ぐ」は分かりやすいが切迫感もあり、鹿児島の文化の豊かさがそがれる印象がある。 観光地に暮らす人々の生活が豊かであるこそ、土地の魅力が伝わると思うため、シビックプライドの醸成と両輪で進めてほしい。	ご意見を踏まえ「基本戦略4-基本方針（1）おもてなし人材の育成」「施策②市民ぐるみのおもてなし推進」の主な取組として、「 <u>シビックプライドの醸成</u> 」を追記します。	A

番号	項目	意見等の概要	対応状況	対応区分
30	2	Wifiの普及率を上げる。	ご意見の趣旨を踏まえ「基本戦略4-基本方針（2）世界標準の受入・案内機能の充実」「施策②多言語化など外国人対応の充実」の主な取組として、「 <u>Wi-Fi環境などの整備</u> 」を追記します。	A
31	2	国もコロナ前から、外国人観光客の受入に力を入れているとの明記だが、街中のインターネット無料Wi-Fiスポットが、全国的に全然足りていないのでは。	ご意見の趣旨を踏まえ「基本戦略4-基本方針（2）世界標準の受入・案内機能の充実」「施策②多言語化など外国人対応の充実」の主な取組として、「 <u>Wi-Fi環境などの整備</u> 」を追記します。	A
32	2	桜島の噴火に対するリスクも考える必要がある。	ご意見の趣旨を踏まえ「基本戦略4-基本方針（3）新しい生活様式に対応した安心安全な観光・観光危機管理の推進」「施策②危機事象における観光客への対応強化」の主な取組として「 <u>危機事象における観光案内所やWEB等での情報発信</u> 」を追記します。	A
33	2	基本方針について、今回、「域内調達率」の視点が盛り込まれていることはとても良いこと。 しかし、「収益性」という視点が不足してる。持続可能な事業経営のために収益を上げることが重要で、収益を上げなければベースアップや設備投資を行うことは難しくなる。「収益性」という視点を盛り込んで。	ご意見の趣旨を踏まえ「■基本戦略5のイメージ」の「②地元事業者の売上UP」を「②地元事業者の売上・ <u>収益UP</u> 」に改めます。	A
34	2	観光客のターゲット別に戦略を立てるのはどうか。東京、大阪、福岡などの都市圏、九州各県、その他道府県、海外など	ご意見の趣旨を踏まえ「コア・プロジェクト」に <u>メインターゲット</u> を追記します。	A
35	2	③インバウンドについて 鹿児島市のインバウンド戦略が良く分からないため、メインターゲットや入込目標、消費額目標など。第3期を総括して今回の第4期戦略で示して欲しい。	ご意見の趣旨を踏まえ「コア・プロジェクト」に <u>メインターゲット</u> を追記します。 なお、数値目標につきましては、外国人宿泊観光客数60万人、1人1泊あたりの観光消費額を33,000円と設定してるところでございます。	A
36	2	テーマパークもないため大イベント等を活用して他県からの観光を含む動員を促す。	ご意見につきましては、「基本戦略2-基本方針（1）キャッシュポイントづくり、高付加価値化・差別化」で「施策⑥誘客力のある観光イベント（夜間・早朝を含む）の創出・充実」に取り組むこととしております。	B

番号	項目	意見等の概要	対応状況	対応区分
37	2	中央駅付近、買い物以外の施設がないためそこだけで終わってしまう。 買い物や食事の後につながるものがあれば良い。	ご意見につきましては、「基本戦略2-基本方針（1）キャッシュポイントづくり、高付加価値化・差別化」で「施策⑧リバーサイドの活用検討」に取り組むこととしております。	B
38	2	政府の方針も観光立国を目指し、国を挙げて観光客の誘致に力を入れているため、全国観光地全てが同じように観光資源の充実を図り、ライバルになっていくのではないかと。 更なる魅力ある鹿児島に磨きをかける必要あると思う。	ご意見につきましては、「基本戦略2 オンリーワンの魅力創出」に取り組むこととしております。	B
39	2	オンリーワンの魅力創出-鹿児島ならではの多様なツーリズムの展開について、多様なツーリズムであれば、スポーツ以外にも文化芸術や伝統芸能、エンタメなどのコンテンツも入れてはどうか。提示が多い方が「多様」である印象を受ける。	ご意見につきましては、スポーツ以外にもグリーンツーリズム、ブルーツーリズムなどのニューツーリズム（産業観光、エコツーリズム、ヘルスツーリズム、アドベンチャーツーリズムなど）を記載しているところがございます。	B
40	2	第3期戦略の柱の一つとして、『新しい魅力づくり～世界から選ばれるKAGOSHIMAを目指して～』とあった。観光客数は伸びてきたが、大河ドラマなどスポットでの盛り上がりであったと思われる。インバウンドについては、新型コロナの影響で激減したため、その戦略の成果の検証は難しかったと思われるが、鹿児島が日本国内または海外から選ばれる都市になっているかどうかは、引き続き検証する必要がある。	ご意見につきましては、「基本戦略1-基本方針（2）マーケティングによるニーズ把握・分析」で「施策②観光消費額調査、国・県・民間の調査の活用」に取り組むこととしております。	B
41	2	全体的に何をやるにも人材が必要。	ご意見につきましては、「基本戦略1-基本方針（3）-施策①高度な観光人材を育成する体制づくり」や「基本戦略4-基本方針（1）-施策①高いスキルの観光ガイドの育成」に取り組むこととしております。	B
42	2	近くの市町村と連携した観光ルートを考えPRすること。	ご意見につきましては、「基本方針2-基本戦略（1）キャッシュポイントづくり、高付加価値化・差別化」で「施策⑤効果的な広域連携の推進」に取り組むこととしております。	B
43	2	鹿児島市は鹿児島県の陸の玄関口としての特性を活かして、自然遺産となる離島や温泉地として有名な霧島、指宿と連携した広域連携に力を入れてほしい。	ご意見につきましては、「基本戦略2-基本方針（1）キャッシュポイントづくり、高付加価値化・差別化」で「施策⑤効果的な広域連携の推進」に取り組むこととしております。	B
44	2	鹿児島市が考えている稼ぐ観光にどれくらいのステークホルダーの方々が本気で官民一体になり取り組んでいけるか？鹿児島市だけではなく近隣の市町村も巻き込まなければ拡大できない。	ご意見につきましては、「基本戦略1-基本方針（1）-施策①官民連携のPDCAサイクルを回す体制づくり」や「基本戦略2-基本方針（1）-施策⑤効果的な広域連携の推進」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D



番号	項目	意見等の概要	対応状況	対応区分
45	2	新しい取組に対しての企業・団体への勉強会、説明会も必要。	ご意見につきましては、「基本戦略1-基本方針（1）組織体制の強化」で「施策①官民連携のPDCAサイクルを回す体制づくり」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
46	2	市内の隠れた観光ポイント・楽しい飲食店・眠っている材料がたくさんあるため、決まった情報発信だけではなく、CRMデータ収集、分析が大変かと思うが、ベースに考えて基本づくりを取り組む。細かい感動の集積が大事。	ご意見につきましては、「基本戦略1-基本方針（2）マーケティングによるニーズ把握・分析」で「施策①地域マーケティングによるニーズ把握・分析」に取り組むこととしており、今後、事業実施にあたり、参考にさせていただきます。	D
47	2	SDGsの取組は、市民全体で取組む必要があり、市民一人ひとりが参加、関わるべきこと。そのために、市民向けマインドの醸成からイベントの実施も検討していただきたい。	ご意見につきましては、「基本戦略1-基本方針（4）持続可能な観光地づくり」で「施策②SDGsの取組の推進」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
48	2	5つの基本戦略は充実していると思われませんが、オンリーワンの魅力創出は万人受けではなく対象となるその人への魅力創出が必要です。	ご意見につきましては、「基本戦略2-基本方針（1）キャッシュポイントづくり、高付加価値化・差別化」で様々なオンリーワンの魅力創出に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり参考にさせていただきます。	D
49	2	消費単価の増加について、高付加価値化、差別化、価値に応じた価格設定や滞在日数の増加を行う方向性となっている。観光産業もデフレにより、宿泊単価がなかなか上げられない環境にある。九州は全般的に宿泊代金が低く、このため人件費も低く、設備投資も厳しい状況である。一部の宿泊施設は自社で設備投資を行い高付加価値化、差別化を行えるが、そうでない宿泊施設に対して、いかに消費単価をあげるための施策を考える必要がある。	ご意見につきましては、「基本戦略2-基本方針（1）キャッシュポイントづくり、高付加価値化・差別化」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
50	2	今の鹿児島は商品にクローズアップされたPRが多く、その商品を作るストーリーや人物にフォーカスされたPRが少ないと思う。商品に更なる付加価値を付けてブランディングすべきだと思う。	ご意見につきましては、「基本戦略2-基本方針（1）キャッシュポイントづくり、高付加価値化・差別化」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
51	2	P16の基本戦略2について、「鹿児島市観光消費額調査・マーケティング分析報告書」等の来鹿動機をみると、「桜島」の回答が非常に多い。しかし、現時点で桜島は、キャッシュポイントが少なく、観光コンテンツは不十分であると言わざるを得ない。全体的な観光施策の推進も必要だが、まずは旅行者のニーズが高い桜島における観光コンテンツ（観光施設・体験・飲食等）の開発を集中的に実施及び支援することが重要であると考えます。	ご意見につきましては、「基本戦略2-基本方針（1）キャッシュポイントづくり、高付加価値化・差別化」で「施策②自然、歴史、文化、食などの魅力を活用した体験型観光の推進」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D

番号	項目	意見等の概要	対応状況	対応区分
52	2	観光で稼ぐのは良いと思うが、新しいものばかり建てたり、壊したりではSDGsに当てはまらないため、復活という手法もあり、昔のものを保存していく。	ご意見につきましては、「基本戦略2-基本方針（1）キャッシュポイントづくり、高付加価値化・差別化」で「施策④観光拠点の再生・高付加価値化」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
53	2	観光クルーズ船も大事だが、アクセスは圧倒的に飛行機かJRなのでこのストロングポイントをのばすことも考えるべきである。	ご意見につきましては、「基本戦略2-基本方針（1）キャッシュポイントづくり、高付加価値化・差別化」で「施策⑤効果的な広域連携の推進」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
54	2	中央駅東口・西口、昔ながらの朝一の復活。 昼過ぎからは市場に展開する。	ご意見につきましては、「基本戦略2-基本方針（1）キャッシュポイントづくり、高付加価値化・差別化」で「施策⑥誘客力のある観光イベント（夜間・早朝を含む）の創出・充実」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
55	2	外国人（船の寄港地）の往来に合わせたイベント。	ご意見につきましては、「基本戦略2-基本方針（1）キャッシュポイントづくり、高付加価値化・差別化」で「施策⑥誘客力のある観光イベント（夜間・早朝含む）の創出・充実」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
56	2	素晴らしい観光資源がありながら活かしきれていないのは、市民・県民の観光に対する意識の低さも一つの要因であり、「歴史を追求しない」「自然を追求しない」「遊びを追求しない」等を効率的により効果的に変換していく「学校」「企業」「官公庁」等に行政がもっと「マイクロツーリズム」や「鹿児島ならではのツーリズム」に引っ張り込む施策を展開してもらえばと思う。	ご意見につきましては、「基本戦略2-基本方針（2）鹿児島ならではの多様なツーリズムの展開」や「基本戦略5-基本方針（1）地域経済循環の促進」で「マイクロツーリズム」の促進に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
57	2	「訪れる人の感動」「暮らす人の幸せをつくる」の実現の一つとして「海」を起点として考えた場合、現状は海が活性化していないこと、海で楽しんでいる方々、場所が少ないかと思う。 (ウインドサーフィン、シーカヤック、水上バイク、SUPなど)	ご意見につきましては、「基本戦略2-基本方針（2）鹿児島ならではの多様なツーリズムの展開」で「施策④ブルーツーリズムなどのニューツーリズムの推進」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D

番号	項目	意見等の概要	対応状況	対応区分
58	2	基本戦略3：戦略的な誘客促進について 観光客においてライフスタイルや嗜好の変化、インバウンドなどの観光拡大による情報の多様化、ニーズの多様化、さらには現地に足を運ばなくてもなんでも手に入る世の中だからこそ、そこをしっかりと踏まえた、マーケティングに基づく誘致・プロモーションを行っていくことが重要。 複数メディアを活用して情報発信することが重要。 以前は旅行に来られた方へのおもてなしを高めることが重要とされていたが、マーケティングという戦略に重きを置くようになってから、「旅マエ」「旅ナカ」「旅アト」にポイントを置くことが重要。	ご意見につきましては、「基本戦略3-基本方針（1）戦略的なプロモーションの展開」で「施策①国内外からの誘客につながる効果的なプロモーションの展開」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
59	2	観光消費を増やすことで人口減少による経済の縮小をカバーするのはいい考えだと思う。外国人観光客を増やすのも大事だが、九州内の近隣県からのリピーターを増やす方向も強調してはどうか。	ご意見につきましては、「基本戦略3-基本方針（1）戦略的なプロモーションの展開」で「施策①国内外からの誘客につながる効果的なプロモーションの展開」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
60	2	大型クルーズ船の誘致もあげられているが、プロモーション必須かつタイミングが重要。クルーズ船の回復はまだまだ時間を要するかもしれないが、今できることを前倒しでプロモーションし、動ける際には、まず、鹿児島に行きたいという発想にするのが大切。	ご意見につきましては、「基本戦略3-基本方針（1）戦略的なプロモーションの展開」で「施策①国内外からの誘客につながる効果的なプロモーションの展開」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
61	2	今だけ、ここだけ、あなただけだと旅行を終えて、鹿児島で買ったお土産の食べ物が美味しかったからまた食べたいと思ったときにまた鹿児島に来ないと買えないとなると頻りに旅行に行けない人や次いつ鹿児島にいけるか分からない人達に優しくないの、鹿児島市のネット通販などで販売するなど、旅行から帰った後のフォローをしたらいと思う。	ご意見につきましては、「基本戦略3-基本方針（1）戦略的なプロモーションの展開」で「施策①国内外からの誘客につながる効果的なプロモーションの展開」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
62	2	オンリーワンの魅力創造の流れで「体験型メニュー」を拡充していますが、今後、誘客促進につなげる対外発信・予約可の集約サイトの構築等の検討をお願いします。	ご意見につきましては、「基本戦略3-基本方針（1）戦略的なプロモーションの展開」で「施策①国内外からの誘客につながる効果的なプロモーションの展開」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
63	2	基本戦略4 基本方針（1）施策①において、高いスキルの観光ガイドの育成とあるが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴って業績が落ち込んだり、やむを得ず職員を解雇したりした企業が多いことを考えると、金銭・人材・時間面ですぐに育成を行うことは難しいため、多言語にも対応可能で様々なニーズに対応可能なAIを活用してはどうか。	ご意見のAI技術の活用につきましては、観光分野における急速なデジタル化が進んでいることもございますので、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D

番号	項目	意見等の概要	対応状況	対応区分
64	2	おもてなし人材の育成→高いスキルの観光ガイドの育成は言語の事と思うが、インバウンドに対しての対策かと思う。県外観光客には“面白いガイド”の育成が必要。	ご意見につきましては、「基本戦略4-基本方針（1）おもてなし人材の育成」で「施策①高いスキルの観光ガイドの育成」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
65	2	県外客は方言を聞きにくいため鹿児島弁の普及。	ご意見につきましては、「基本戦略4-基本方針（1）おもてなし人材の育成」で「施策②市民ぐるみのおもてなしの推進」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
66	2	市電、シティビューに外国人向けにアナウンス・観光箇所をもっとアピールしたビデオを流す。	ご意見につきましては、「基本戦略4-基本方針（2）世界標準の受入・案内機能の充実」で「施策②多言語化など外国人対応の充実」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
67	2	キャッシュレスに関する施策が少ないと思います。県外、国外からの観光客にとって、キャッシュレスは凄く大事です。県内向けのキャッシュレスは、市電、市バスはありますが、県外客が使うにはハードルが高く、2回目の訪問につながるか疑問です	ご意見につきましては、「基本戦略4-基本方針（2）世界標準の受入・案内機能の充実」で「施策②多言語化など外国人対応の充実」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
68	2	港に着いた外国人が市街地に行きやすいように交通の便を図らう。 例) シャトルバスや船の活用	ご意見につきましては、「基本戦略4-基本方針（2）世界標準の受入・案内機能の充実」で「施策⑤二次交通の充実・磯新駅設置の促進」や「基本戦略2-基本方針（1）キャッシュポイントづくり、高付加価値化・差別化」で「施策③海や川を生かした回遊性向上の検討」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
69	2	受け入れる市内の体制の取組が不足しているのではないか。（団体受入時の大型バスの駐車場確保問題、交通の改善、公共交通機関の活用）	ご意見につきましては、「基本戦略4-基本方針（2）世界標準の受入・案内機能の充実」で「施策⑤二次交通の充実・磯新駅設置の促進」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
70	2	来訪を求めるのであれば、もちろんおもてなしの人材育成や案内機能の充実に取り組むようであるが、県外の方々の目線で、入口である市電市バス等を含めた交通系キャッシュレスの設備も同時進行で進めることができると感じる。	ご意見につきましては、「基本戦略4-基本方針（2）世界標準の受入・案内機能の充実」で「施策⑤二次交通の充実・磯新駅設置の促進」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D

番号	項目	意見等の概要	対応状況	対応区分
71	2	地域経済循環を高めるについて 地産地消は差別化、高付加価値化にはとても大切なことである。ある程度行うことはできるが、簡単ではない。鹿児島県の郷土料理で「豚骨」「薩摩汁」で大根を使うが、気温の高い鹿児島県では夏は長野や北海道の大根を使用する。ホテルや飲食施設では全ての料理を材料から作っているわけではない。特にビジネスホテルの朝食等は業務用の既に料理されたものを湯煎や解凍して、料理として出している例も少なくない。原価や人件費の関係で業務用食品を使用している。このような現場の状況を考慮して、施策を進めてほしい。	ご意見につきましては、「基本戦略5-基本方針(1)地域経済循環の促進」で「施策③マイクロツーリズムの促進」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
72	2	基本戦略5基本方針(1)施策③における、マイクロツーリズムの促進を成功させる上で必要なことは、 ・対象のお客様が地元の方だからこそ、地元食材に一工夫加えた料理の提供、減少している方言によるおもてなしなどの新鮮さを取り込むこと ・ネットではなく、敢えて市の広報紙など地元民が必ず目を通す場所で広報し、より認知度を高めることであり、重要なリピーター確保に繋がれるのではないか。	ご意見につきましては、今後、施策に基づく具体的な事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
73	2	施策、取り組みのところを細分化して、民間と一緒に取り組めれば良いと思います。10年後の達成目標を定めて、2年ごとに目標を定めて追いかけていくくらいのことが必要ではないかと思います。	ご意見につきましては、「基本戦略1-基本方針(1)組織体制の強化」で「施策①官民連携のPDCAサイクルを回す体制づくり」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
74	2	現在掲げているものを確実に実施していくためには、 ①官民連携のPDCAサイクルを回す体制づくりを推進していくことが特に重要。 具体的には鹿児島県のトップ企業の経営方針、人材育成、福利厚生制度と連携した体制作りで「鹿児島県ならではのツーリズム」を継続的に実施し、体験と意見交換(課題と今後の展開)を行い、次の体験のレベルを上げて実施するサイクルを作り上げていければ。 具体的な施策は、鹿児島市の「企業・団体」の人材育成、福利厚生の推進において「鹿児島県ならではのツーリズム」を実施していく「企業」「団体」あるいは「学校」等に対して支援策(補助金制度)を実施する。	賛同のご意見として承り、今後、施策に基づく具体的な事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
75	2	基本方針1(1)組織体制の強化については、官民一体の市の「コンベンション協会」や県の「観光連盟」にもっと権限を与え、もっと積極的にプロモーションをしていただければと思う。結果、鹿児島市や県本体と民間がもっと近くなれば、より動きやすくなるのでは？	ご意見につきましては、「基本戦略1-基本方針(1)組織体制の強化」で「施策①官民連携のPDCAサイクルを回す体制づくり」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D

番号	項目	意見等の概要	対応状況	対応区分
76	2	①地域マーケティング（観光CRM）について 観光CRMで収集したデータについて、広く観光事業者がアクセスし、分析し活用できる仕組みをお願いする。	ご意見につきましては、「基本戦略1-基本方針（2）マーケティングによるニーズ把握・分析」で「施策①地域マーケティング（観光CRM）によるニーズ把握・分析」に取り組むこととしており、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
77	2	②基本戦略2 キャッシュポイント（商品）づくりについて 高付加価値化・差別化はとても重要で必要なことのため大賛成。 施策①～⑧で、どれくらいの観光客数と1人あたりの消費額を目指しているのか分からない。 全体の観光客数、消費額の合計に対して、この施策がどのくらいのボリュームを想定しているか示し、参加する事業者や連携する異業種の事業者が市の事業終了後も持続的に自主的に事業を継続させる仕組み作りが必要。	賛同の意見として承り、施策ごとの観光客数や1人あたりの消費額の目標については、事業実施にあたり、検討にさせていただきます。	D
78	2	鹿児島には歴史も自然も食べ物も沢山あり豊富です。しかしながらそれは他県も同一、黒豚がなぜ美味しいかシラスで育った芋との関連、鹿児島が何故できたか台地の噴火、鹿児島の文化は何故生まれたか、歴史のストーリーを背景に見せる対象の市場性にあったオンリーワンの取組をお願いします	ご意見につきましては、「基本戦略2-基本方針（1）キャッシュポイントづくり、高付加価値化・差別化」で様々なオンリーワンの魅力創出に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり参考にさせていただきます。	D
79	2	「オンリーワンの魅力創出」では、錦江湾を活かしたマリナクティビティに力を入れていただきたい。 小型のクルーズ船や釣り船にお客様が安全に乗船できるような浮棧橋の設置が錦江湾内で進めばマリナクティビティが推進できる。	ご意見につきましては、「基本戦略2-基本方針（1）キャッシュポイントづくり、高付加価値化・差別化」で「施策②自然、歴史、文化、食などの魅力を活用した体験型観光の推進」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
80	2	表に出ていない遺跡等を整備して歴史に興味のある方を呼ぶことも考えられる。	ご意見につきましては、「基本戦略2-基本方針（1）キャッシュポイントづくり、高付加価値化・差別化」で「施策②自然、歴史、文化、食などの魅力を活用した体験型観光の推進」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
81	2	錦江湾にクルーズ船を設置して、船の上から桜島、磯庭園などの観光をしてもらう。	ご意見につきましては、「基本戦略2-基本方針（1）キャッシュポイントづくり、高付加価値化・差別化」で「施策②自然、歴史、文化、食などの魅力を活用した体験型観光の推進」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
82	2	鹿児島は気候、風土、歴史と観光資源に恵まれているが、冬季にインパクトのあるものが少ないような気がする。 何か歴史と結びつけたイベントやスポーツキャンプ、冬の花火等、オフシーズン稼げる観光資源の開発が可能であれば良いと思う。	ご意見につきましては、「基本戦略2-基本方針（1）キャッシュポイントづくり、高付加価値化・差別化」で「施策②自然、歴史、文化、食などの魅力を活用した体験型観光の推進」、「施策⑥誘客力のある観光イベントの創出・充実」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D

番号	項目	意見等の概要	対応状況	対応区分
83	2	観光客に「また行きたい」と思わせるには、その土地での唯一の体験を印象付けることだと考える。おもてなし、料理、観光地のレベルアップは観光客の唯一の体験に繋がる。観光客らに「〇〇に鹿児島を知ってほしい」「次は〇〇と鹿児島に来たい」などと思ってもらうきっかけとなる、市の雰囲気づくり、アクセスのしやすさ、現地でしか味わえない料理等にもこだわっていて良い。四季ごとの観光地や料理、街並みも個人的に興味がある。	ご意見につきましては、「基本戦略2-基本方針（1）キャッシュポイントづくり、高付加価値化・差別化」で「施策②自然、歴史、文化、食などの魅力を活用した体験型観光の推進」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
84	2	他都市への往来のしやすさ、交通機関との連携。	ご意見につきましては、「基本戦略2-基本方針（1）キャッシュポイントづくり、高付加価値化・差別化」で「施策⑤効果的な広域連携の推進」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
85	2	鹿児島市内に温泉がたくさんあることから他県の温泉手形みたいなものを作成して、広報をしっかりと活用してもらおう。温泉を活用したイベントが市内にはない。	ご意見につきましては、「基本戦略2-基本方針（1）キャッシュポイントづくり、高付加価値化・差別化」で「施策⑥誘客力のある観光イベント（夜間・早朝を含む）の創出・充実」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
86	2	⑤鹿児島の観光キャッチフレーズである「史と景の街」について 新しいキャッシュポイントを開発整備することは大切であるが、現在、観光入込客数や観光消費額の大部分を稼いでいるのは、「史と景の街」鹿児島市側の既存の観光施設や観光スポットであると考え。鹿児島市側の既存の観光施設や観光スポットの磨き上げや、新しい観光スポットの開発、整備も重要。 鹿児島市側の二次交通や飲食施設等の集積と比較すると、桜島や錦江湾はキャッシュポイントも少なく、観光関連業者も少なく、二次交通整備や収容能力のある飲食施設が少なく、新規参入や既存事業者の費用対効果を考えると持続可能な観光にはかなりの工夫が必要。	ご意見につきましては、「基本戦略2-基本方針（1）キャッシュポイントづくり、高付加価値化・差別化」で「施策⑦観光施設の魅力づくり」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
87	2	観光全般で言えば、プロ・アマ・学生のスポーツ団体の受入は不可欠であることは明確であるが、鹿児島市だけではなく、県内各地での受入施設（グラウンドや体育館等）が不十分。 至急、受入施設自体の改良と受入施設の増設が必要だと思う。 受入施設が充実すれば、各種大会自体を鹿児島へ誘致でき、結果的に観光へ繋がり、外貨獲得できる。	ご意見につきましては、「基本戦略2-基本方針（2）鹿児島ならではの多様なツーリズムの展開」で「施策②にぎわいの核となる施設の充実」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
88	2	近年は、「何もしないをしに行く」という癒しや日々の疲れを癒すために出かけるという形も出てきました。「リトリート」という言葉も最近では聞くことも多いです。鹿児島の自然からナチュラルなエネルギーを取り入れる（アクティブに行動するのではなく桜島や自然を前にヨガや瞑想、一日中ホテルでのんびり過ごしても価値があるものを提供）や、鹿児島からていねいな暮らしを演出する場があるのもいいのではと思います。	ご意見につきましては、「基本戦略2-基本方針（2）-鹿児島ならではの多様なツーリズムの展開」で「施策④ブルーツーリズムなどのニューツーリズムの推進」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D

番号	項目	意見等の概要	対応状況	対応区分
89	2	ホテルではコロナ明けのインバウンド集客やMICE獲得を目指して動いております。鹿児島を選んでもらえるような施策があれば観光産業は回復し、地域経済循環に繋がると思います。	ご意見につきましては、「基本戦略3 戦略的な誘客促進」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり参考にさせていただきます。	D
90	2	国内外からの誘客につながる効果的なプロモーションの展開について今後「篤姫」や「西郷どん」などの大河ドラマが放送される際は、YouTubeやNetflixで世界に向けて発信することでより観光客が増加するのではないかと。	ご意見につきましては、「基本戦略3-基本方針（1）戦略的なプロモーションの展開」で「施策①国内外からの誘客につながる効果的なプロモーションの展開」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
91	2	鹿児島市だけでしか体験できないものや見れないものなどを魅力的にPRすること。	ご意見につきましては、「基本戦略3-基本方針（1）戦略的なプロモーションの展開」で「施策①国内外からの誘客につながる効果的なプロモーションの展開」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
92	2	“尖った、突飛な”発想がないと鹿児島市をPRするのに弱いのでは。	ご意見につきましては、「基本戦略3-基本方針（1）戦略的なプロモーションの展開」で「施策①国内外からの誘客につながる効果的なプロモーションの展開」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
93	2	素案については、特にアフターコロナリカバリープロジェクトに興味を持った。鹿児島市ならではの魅力を確立させ、より多くの方への発信が必要。国内外ともにリピーターを増やすべく、早期からのプロモーションの発信の重要性を感じてる。動きだしてからでは、遅く、動き出す前に情報発信が必要。	ご意見につきましては、「基本戦略3-基本方針（1）戦略的なプロモーションの展開」で「施策①国内外からの誘客につながる効果的なプロモーションの展開」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
94	2	シティービューと市内観光地のPRに努め、県外、外国人の方が利用しやすいように工夫する。	ご意見につきましては、「基本戦略3-基本方針（1）戦略的なプロモーションの展開」で「施策①国内外からの誘客につながる効果的なプロモーションの展開」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
95	2	プロモーションに関する戦略が弱いと感じた。都市圏における鹿児島市は認知度が低く、九州のどこかというレベルにあると思う。地元にいると当たり前に行っていることが他県では通用しない。まずは知ってもらうという意味で「そうだ。京都へ行こう」のようなCMを先行投資してやるのはどうか。海外向けだとトリップアドバイザーなどのOTAとしか繋がりが無いのでそこにアプローチする。	ご意見につきましては、「基本戦略3-基本方針（1）戦略的なプロモーションの展開」で「施策①国内外からの誘客につながる効果的なプロモーションの展開」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
96	2	若い視点で発信しているコンテンツが余りに少ないので、「鹿児島盛り上げ隊」を使ってください。	ご意見につきましては、「基本戦略3-基本方針（1）戦略的なプロモーションの展開」で「施策①国内外からの誘客につながる効果的なプロモーションの展開」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D



番号	項目	意見等の概要	対応状況	対応区分
97	2	本市出身者と連携した観光プロモーションの推進について 人気YouTuberを活用したPRによる地域活性を行うべきである。 例) 愛知県岡崎市を拠点として活動している「東海オンエア」 地元の行きつけ店や運動場などで動画撮影する機会が多く、その 撮影地を巡る聖地巡礼がファンから人気がある。	ご意見につきましては、「基本方針3-基本戦略(1)戦略的なプロモーションの展開」で「施策②本市出身者と連携した観光プロモーションの推進」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
98	2	他県に比べるとMICEに対する補助が少なく感じる、九州内でも低い。 増額の検討をしてみてもは。	ご意見につきましては、「基本戦略3-基本方針(2)MICEによる誘客促進」で「施策①多様なMICEの誘致・受入の推進」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
99	2	観光クルーズ船の誘致・受け入れをするのなら、沿岸部をさらに活性化すべきだと思います。クルーズ船から降りた観光客はそこで初めて鹿児島の雰囲気を感じるので沿岸部は鹿児島らしさあふれるものにするのいいと思いました。	ご意見につきましては、「基本戦略3-基本方針(3)観光クルーズ船の誘致・受入」で「施策①大型クルーズ船の誘致・受入」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
100	2	クルーズ船の取り込みの重要性は高く、クルーズ船の方々の鹿児島市での動線や北ふ頭、マリポートでの物品販売やおもてなしを感じる場として市民と事業者が一体となる必要がある。	ご意見につきましては、「基本戦略3-基本方針(3)観光クルーズ船の誘致・受入」で「施策①大型クルーズ船の誘致・受入」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
101	2	誘致だけに軸を置かず、鹿児島市民も動く、そして他県を見て、地元との違いを感じ地元を磨く。交流人口を増やすことも必要。	ご意見につきましては、「基本戦略4-基本方針(1)おもてなし人材の育成」で「施策②市民ぐるみのおもてなしの推進」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
102	2	行政、観光に関わる関係者はもちろんのこと、私たち市民1人ひとりもおもてなしの心でアイデアを出しながら、市の観光の在り方を考えることが必要。	ご意見につきましては、「基本戦略4-基本方針(1)おもてなし人材の育成」で「施策②市民ぐるみのおもてなし推進」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
103	2	<策定の趣旨>に「訪れる人の感動、暮らす人の幸せをつくる持続可能な観光地と なっていくための稼ぐ観光の実現に向けた・・・」とあるが、観光やコンベンション として受け入れ施設や観光に関わる施設や店は柔軟な対応が必要。	ご意見につきましては、「基本戦略4-基本方針(1)おもてなし人材の育成」で「施策②市民ぐるみのおもてなし推進」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D
104	2	食材の安心・安全が重要視されるため、GAP(KGPやJGAP)を売りにするのも重要。	ご意見につきましては、「基本戦略2-基本方針(1)キャッシュポイントづくり、高付加価値化・差別化」で「施策②自然、歴史、文化、食などの魅力を活用した体験型観光の推進」に取り組むこととしており、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D

番号	項目	意見等の概要	対応状況	対応区分
105	2	桜島の自然体験ツアーを継続するためにも鹿児島市や漁協、地元住民を繋ぐ活動にご協力ご支援いただきたい。	ご意見として承ります。	E
106	2	桜島は世界的にも素晴らしい自然や景観、歴史があり、自然ガイドエリアとしてもかなりの適地であるが、地形的に漁港やその付近からの出艇でないとカヤックツアーができない。	ご意見として承ります。	E
107	2	錦江湾（海）を生かした施設	ご意見として承ります。	E
108	2	稼げる観光を目指すのであれば、お金を落とさない大型クルーズ船の勧誘より、欧米豪系の単価の大きいクルーズ船をターゲットにしては。	ご意見として承ります。	E
109	2	国際会議場と宿泊施設、ホールの併設	ご意見として承ります。	E
110	2	磯地区、上町地区の再開発と利便性の向上	ご意見として承ります。	E
111	2	新型コロナウイルス対策等に対する鹿児島市独自のものをに入れてほしかった。	ご意見として承ります。	E
112	2	交通カードの共通化	ご意見として承ります。	E
113	2	また、観光CRMの取り組みはとてもいい案だと思います。鹿児島市観光未来戦略、1人の市民としてPR・応援していきます！	賛同の意見として承ります。	E
114	2	市内から桜島を望むスポットは城山、与次郎などになるが水族館付近にそのような場所があれば良い。	ご意見として承ります。	E
115	2	市役所からドルフィンポート跡地までに人が集まる仕掛けができれば、山形屋、鹿児島駅まで町がつながると思われる。大きな施設が望まれる。	ご意見として承ります。	E

番号	項目	意見等の概要	対応状況	対応区分
116	2	④中国からのクルーズ船について 中国からの九州に寄港するクルーズ船の大部分は低単価で、地元への経済波及効果が低いと思う。中国からのクルーズ船はターゲットとするべきクルーズ船ではない。中国からのクルーズ船とターゲットとするべき欧米日本のクルーズ船と分けてKGI、KPIを設定すべき。	ご意見として承ります。	E
117	2	SUICA、ICOCAが市電、市バス、鹿児島交通、南国バス、JRバスで共通的に使用できるようにしてほしい。	ご意見として承ります。	E
118	2	県と連携してサッカー場、体育館、国際会議場などを設置して欲しい。国体などには間に合わないが将来の鹿児島を考えた時に利便性の高いところをお願いしたい。その際、市電を設置していただきたい。	ご意見として承ります。	E
119	2	市営バスは路線の一部を民間に移譲し始めているが、外国人観光客やひいては高齢者が不便な思いをしないよう、わかりやすい運行体制と路線の維持を願いたい。	ご意見として承ります。	E
120	2	コロナで生活様式が一変してしまっているので、アフターコロナ、ウィズコロナを十分に意識した取り組みが必須だと思う。取り組みの都度、PDCAを繰り返し、実現に向けてどれだけ成熟度を高めていけるかにかかっていると思う。	ご意見として承ります。	E
121	2	交通機関に関しては、市交通局、民間交通と協力をして、Suica等の交通系電子マネー、QR決済、外国人はクレジットカード利用率が高いため、クレジットカードでの支払いやスマートフォンでの支払いができると良いのでは。	ご意見として承ります。	E
122	3	「稼ぐ観光」について 誰が稼ぐのかということが明確になっていない。	ご意見の趣旨を踏まえ、1Pの「稼ぐ観光の実現に向けた事業者・市民・行政など観光に関係する全ての人々」を「稼ぐ観光の実現に向け、 <u>その主体となる事業者・市民・行政など観光に関係する全ての人々</u> 」に改めます。	A
123	3	横文字が多いため、注釈があれば理解しやすい。(PDCAサイクル、SDGs、ブルーツーリズム等)	ご意見の趣旨を踏まえ、市民にとって分かりやすいものになるよう横文字などに <u>注釈</u> を追記します。	A
124	3	P2図1及びP10数値目標表の出典名がないため記載した方が良い。	ご意見の趣旨を踏まえ、「 <u>図1</u> 」に出所を追記します。	A
125	3	とても素晴らしい戦略だと思いますが、鹿児島市らしい特性(桜島、錦江湾、島津氏700年等)をもっと強く主張されたいと思う。なぜなら他の市町村が鹿児島市をそれぞれの地域に入れ替えたなら見えそうな気がしてならない。オンリーワンも戦略にあるのですから。	ご意見の趣旨を踏まえ、P2の(3)本市の観光の優位性の「①個性豊かな地域資源の集積」を「①個性豊かな地域資源( <u>桜島・錦江湾、歴史・文化、温泉など</u> )の集積」に改めます。	A

番号	項目	意見等の概要	対応状況	対応区分																
126	3	P1第4期戦略とはの中に旅行者、放送メディアを入れた方が良い。	ご意見につきましては、P1中の「事業者」の中に「旅行者、放送メディア」を含んでいるものと考えております。	B																
127	3	観光というとすぐに「ホスピタリティ」の話になるが、数字で議論することが大切。第3期戦略は「鹿児島の経済成長エンジンのエンジンとなる稼ぐ観光の実現」を基本目標に策定されたが、総括では主な戦略の数字の分析の記述がなく、「稼ぐ観光の実現」はどうだったのか？説明が十分でない。セグメントごとの客数、1人あたりの消費額なども強化プロジェクトの実施による経済効果もわからない。第4期戦略を考える上で必要なことだと思う。第4期戦略でPDCAサイクルの実践を行うのであれば数字をおさえた第3期戦略の総括は必要である。数字による総括を行うべき。	第3期戦略につきましては、平成30年には入込観光客数及び宿泊観光客数が過去最高、また、令和元年には外国人宿泊観光客数が過去最高になるなど、数値目標の達成に向けて概ね堅調に推移してきたことは評価できると考えております。 一方で、令和2年1月以降の新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、令和2年観光統計のいずれの指標も激減しており、観光を取り巻く状況に多大な影響が生じていることから、今後は、アフターコロナの中長期的な観光トレンド等を考慮して施策を推進する必要があると考えております。  (参考) <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>目標値</th> <th>コロナ前 (R元)</th> <th>コロナ禍 (R2)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入込観光客数</td> <td>1,050万人</td> <td>1,000.7万人</td> <td>511.4万人</td> </tr> <tr> <td>宿泊観光客数</td> <td>380万人</td> <td>392万人</td> <td>207.6万人</td> </tr> <tr> <td>外国人宿泊観光客数</td> <td>30万人</td> <td>49.3万人</td> <td>6.5万人</td> </tr> </tbody> </table>		目標値	コロナ前 (R元)	コロナ禍 (R2)	入込観光客数	1,050万人	1,000.7万人	511.4万人	宿泊観光客数	380万人	392万人	207.6万人	外国人宿泊観光客数	30万人	49.3万人	6.5万人	B
	目標値	コロナ前 (R元)	コロナ禍 (R2)																	
入込観光客数	1,050万人	1,000.7万人	511.4万人																	
宿泊観光客数	380万人	392万人	207.6万人																	
外国人宿泊観光客数	30万人	49.3万人	6.5万人																	
128	3	稼ぐ観光で重要な「収益性」について消費単価の増加も収益性では大切だが、原価を下げることも重要。観光関連の業者は、家族経営的な事業所も多く、お客様の集中が平準化できないため生産性も高くない。マーケティング観光以外にも生産性を上げるためのICT活用も重要な視点である。	ご意見につきましては、観光分野における急速なデジタル化が進んでいることもございますので、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D																
129	3	鹿児島市ならではの「強み」を再整理し、今にあった強みの生かし方、を目標へ踏襲し「鹿児島市ならではの」の解像度を上げる作業が必要かと思いました。	ご意見につきましては、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D																
130	3	市の担当部局においては、若い人材を国内外の観光スポットに積極的に送り出し、真に観光客の立場で企画立案できる人材を育成して欲しい。	ご意見につきましては、今後、事業実施の検討にあたり、参考にさせていただきます。	D																
131	3	売りは食・温泉・おもてなし。	ご意見として承ります。	E																
132	4	かんまちあ、ふれスポなどの施設でどんなことが行われているのか、もっと周知が必要（何があるのかほとんど知らない。）	ご意見として承ります。	E																
133	4	現存施設の県・市共有利用	ご意見として承ります。	E																
134	4	たくさんの施設があるのに限られた活用しかされていない気がする。	ご意見として承ります。	E																

番号	項目	意見等の概要	対応状況	対応区分
135	4	どれだけ迅速に実現のための行動を進められるか、これにかかっていると思う。	ご意見として承ります。	E
136	4	鹿児島中央駅東口一番街の発展。	ご意見として承ります。	E